和洋.info

No.5　2018/3

秋田和洋女子高等学校
http://www.akitawayo-h.ed.jp

卒業生代表　播間陽菜さん（外旭川中）

卒業式

３月１日、あいにくの雨でしたが盛大に卒業式が行われ、３年生１６０名が晴れやかな表情で、元気に巣立っていきました。

氏名点呼、卒業証書授与を終えての「仰げば尊し」の合唱では３年間の思い出がよみがえり、涙を浮かべながら歌う姿が見られました。式終了後は教室に戻り、保護者の方々が見守るなか、担任から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

毎年本校の卒業式を行ってきた秋田県民会館は、新しい総合文化施設の建設のため、今年の５月いっぱいで閉館します。５７年の歴史を持つホールでの最後の式典はとても感動的なものとなりました。

卒業証書を手に涙の挨拶

思いがあふれる涙

担任の先生に「感謝状」を贈呈

先輩たちからつなぐ進路

ほとんどの３年生が受験を終えた２月、進路に向かって努力してきた中で得た対処法を下級生たちに伝える会が行われます。進学と就職に分かれての自分たちの体験を交えたアドバイスは新鮮であり、下級生にとって、とても貴重なものとなります。

今年は企画運営を３年生に考えてもらい、分野ごとに違う教室で行うことになりました。保育のグループでは「子どもに『どうして空は青いの？』と聞かれたらどう答えるか？」という、今年出題された面接テーマを一緒に考えていました。他にもクイズ形式にしたり、個別相談を設けたり…。実際に進路活動を経験したからこそ、後輩たちが知りたいことや今必要なことが分かるんですね。３年生・２年生両者にとって良い会になったようです。

面接のテーマについて考えます

一般教養クイズ

求人票の見方について説明

学年統一ホームルーム

本校では生徒会行事とは別に、各学年で趣向を凝らしたレクリエーションも行っています。

２年生最後のイベントとして行われた『統一ホームルーム』。各クラスのホームルーム委員がクラスメイトや先生たちと相談して、種目やルールを決めました。しっぽとり競争では俊足を生かしたり、友達と協力して相手チームのしっぽを追いかけたりして、全員汗だくに。ドッジボールでは担任の先生が先攻を決めるためのジャンケンを（先生達も必死です）。

各クラス、優勝を目指して精一杯がんばりました。間もなく３年生になり、進路についての準備が本格的になりますが、この時だけはそんなことを忘れて思いっきり動いて声を出し、クラスの団結力を高めていました。

しっぽとり競争…楽しそうです

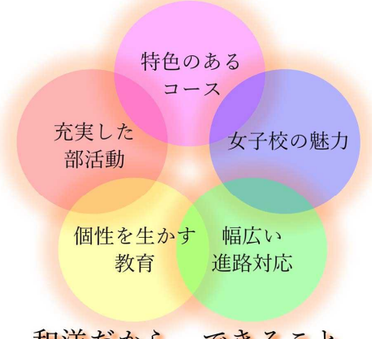
迫力の投球…！ドッジボール

担任の先生も必死の対決

二期入試は３月１８日（日）です！

出願：３月１５日（木）～１６日（金）

詳細はホームページ等で確認して下さい



和洋だから、できること。

秋田和洋女子高等学校